

県民の命と暮らし、医療を守るための共同メッセージ①

—「緊急事態宣言」の発令にあたり—

県民の皆様には、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

また、医療や感染症対策に従事する方々をはじめ、私たちの生活を支える仕事に従事する方々など、感染リスクに直面しながら最前線で御尽力いただいているすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

本県の1日当たり新規感染者数は連日過去最高を更新し、100人を超えました。まさに県内全域で爆発的に感染が拡大している状況です。

私たちは今、「歴史的な危機」に直面しています。

自分は大丈夫だ、コロナは他人事だと思わないでください。

私たち一人ひとりが、この危機的な事態を自分のこととして受け止めなければ、感染を抑えることはできません。

一人ひとりの命と暮らしを守り、地域医療を守るため、県民が心を一つに、一丸となって最大限の感染防止に取り組んでいきましょう。

県民の命と暮らし、医療を守るための共同メッセージ②

—「緊急事態宣言」の発令にあたり—

1 危機的な状況にある医療を守りましょう。

すでに医療現場には大きな負担がかかっており、更なる感染拡大でこれ以上の負担が加わると、医療崩壊を招きかねません。感染防止を徹底し、地域医療を守りましょう。
また、誤解や偏見に基づく医療従事者等に対する心ない言動をやめましょう。

2 一人ひとりができる感染防止行動を徹底しましょう。

大切な家族や地域の暮らしを守るため、感染拡大を防止するための「新しい生活様式の実践」、例えばマスク着用・手指消毒・3密回避、「みやざきモデル」による会食の実施、テレワークや時差出勤などに取り組みましょう。

3 感染拡大を抑制するための移動自粛を徹底しましょう。

人から人への感染リスクを抑えることが重要です。可能な限り人との接触機会を減らすため、極力、外出の自粛や県外との往来自粛など移動自粛を徹底しましょう。
また、思いやりの心をもって、親しい友達と会うことも今は我慢しましょう。

4 感染拡大防止のためのガイドライン遵守を徹底しましょう。

事業者の皆様は、感染拡大防止のためのガイドライン遵守を徹底し、安心して利用いただくことができるよう、今一度、十分な対策が講じられているか確認しましょう。

令和3年1月8日

宮崎県知事 宮崎県市長会会長 宮崎県町村会会長 宮崎県医師会会長 宮崎県看護協会会長

「緊急事態宣言」下での県民の方々への具体的な行動要請

① 原則、外出自粛

- 可能な限り人との接触機会を減らしましょう。
- 施設や店舗等を利用する際は、夕方等の混雑する時間帯を避けましょう。
- 特に、午後8時以降は不要不急の外出を控えましょう。
- 日常生活圏を超える範囲での移動は控えましょう。
- 通院、通学、通勤、買物、健康維持のための散歩やジョギングなど生活に必要な外出は自粛の対象外です。

② 原則、県外との往来自粛

- 仕事など生活に必要な外出を除き、県外へ出かけないようにしましょう。
→ただし、その場合も国の緊急事態宣言の対象となる1都3県への往来については、特に慎重にご判断ください。
- 県境の地域にお住まいの方で、生活圏が隣県にまたがっている場合は、自粛の対象外です。

「緊急事態宣言」下での県民の方々への具体的な行動要請

③ イベントの中止・延期

- 不特定多数の方が集うイベントは中止・延期を検討してください。
- 特に飲食を伴うものについては、注意してください。

④ 会食は4人以下、2時間以内

- 4人以下で会食する場合でも、できる限り短時間で、「みやざきモデル」の徹底を！
- 外食だけでなく、自宅等における友人等との会食についても今は控えましょう。

⑤ テレワーク、時差出勤の推奨

- テレワークや時差出勤の活用により、職場における「密」を減らしましょう。
- 出勤する場合も、マスク着用や手指消毒を徹底し、体調不良の場合は出勤を取りやめましょう。

最後に県民の皆さまへお願い —もう一度立ち止まって考えてください—

【その会食・会合は今、本当に必要ですか？】

- 会食等による人との接触機会を極力減らしましょう。
- 会食はいつも過ごしている方と。
- 特に、高齢者施設や医療機関で働く人が会食する場合は、いつも一緒にいる身近な人と。
- 高齢者の方々は、感染すると重症化リスクが高まります。会食は身近な人と行いましょう。
- 無症状の若い方々による感染が増えています。親しい友人との会食(自宅含む)も、今は我慢しましょう。

最後に県民の皆さまへお願い
—あらゆる場面で、感染防止対策を！！—

- 常にマスクを。
- 手指消毒や手洗い等を徹底する。
- 3つの密を避ける。

